

省スペースリモートI/O変換器 R8 シリーズ		
取扱説明書	PNP 対応、コネクタ形スプリング式端子台 接点 16 点入力カード	形 式
		R8-DAT16B2

ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・接点 16 点入力カード1 台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●EU 指令適合品としてご使用の場合

- ・本器は盤内蔵形として定義されるため、必ず制御盤内に設置して下さい。
- ・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策（例：電源、入出力にノイズフィルタ、クランプフィルタの設置など）は、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体で CE マーキングへの適合を確認していただく必要があります。

●取扱いについて

- ・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。
- ・本体側面のディップスイッチは、電源が遮断されたメンテナンス時のみ設定可能であり、通電時は操作しないで下さい。

●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -10 ～ +55℃を超えるような場所、周囲湿度が 30 ～ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

●配線について

- ・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●フィールド用電源について

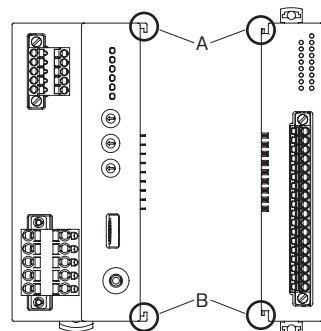
- ・入力コネクタ：定格電流 3 A DC（内蔵ヒューズ：定格電流 3 A スローブロータイプ、 i^2t (A²sec) は 5.04 以下でご使用下さい)

●その他

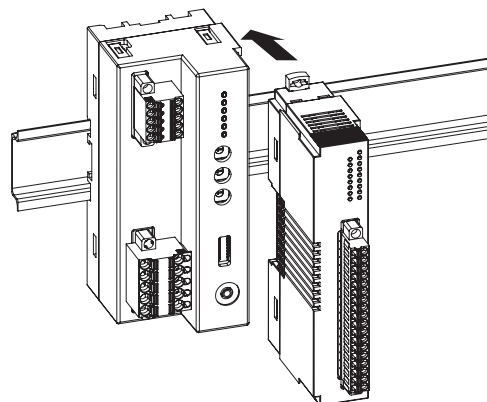
- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

取付方法

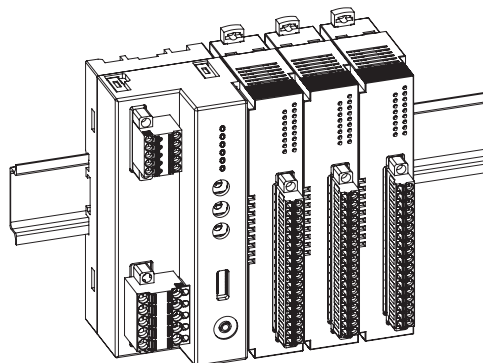
●入出力カード



- ・入出力カードのスライダが閉じていることを確認し、各カード（ユニット）の凹凸（図のA、B）を合わずよう、DINレールに対して垂直にまっすぐ差込みます。

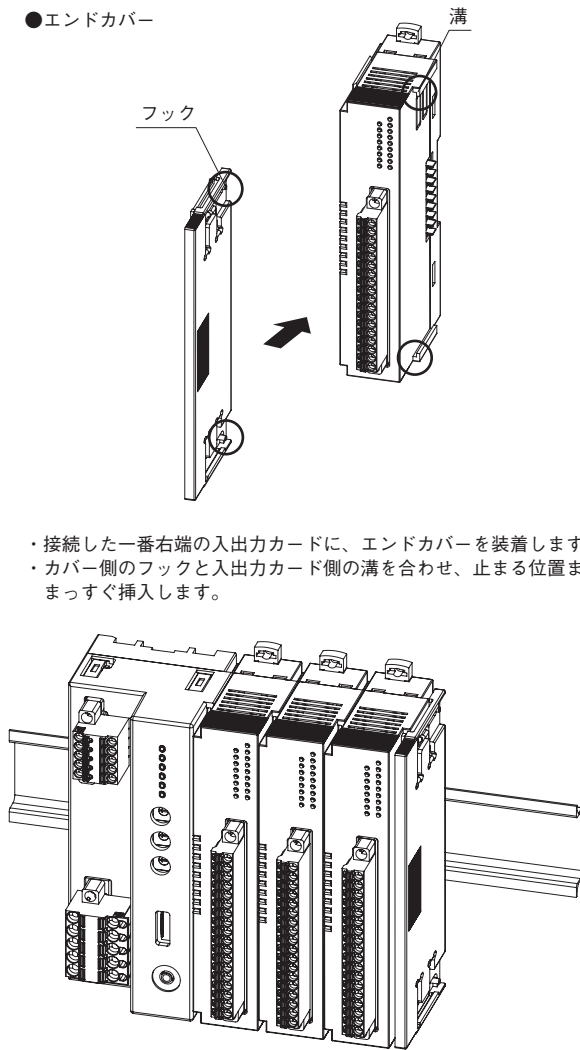


- ・入出力カードを追加する場合も同じようにして下さい。



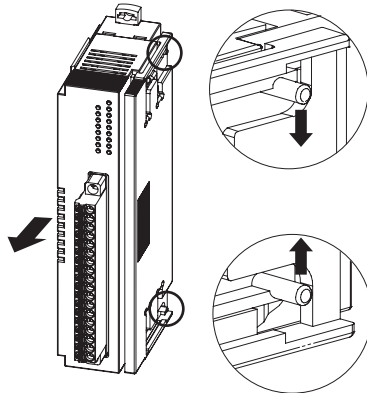
R8—DAT16B2

●エンドカバー



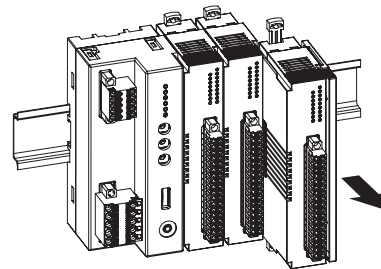
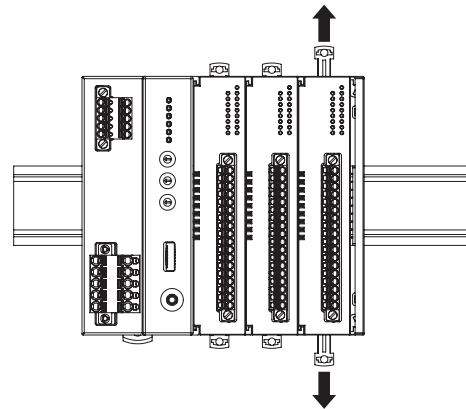
- ・接続した一番右端の入出力カードに、エンドカバーを装着します。
- ・カバー側のフックと入出力カード側の溝を合わせ、止まる位置までまっすぐ挿入します。

- ・取外す場合は、カバー側フックを内側に押しながら引抜きます。

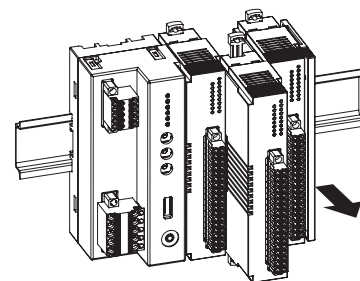
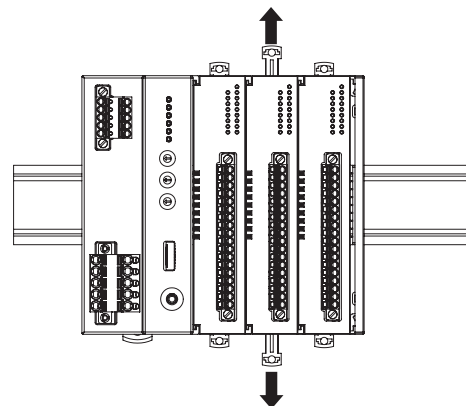


■取外方法

- ・取外したい入出力カードのスライダを外側へずらし、ロックを外した状態で手前にまっすぐ引抜きます。



- ・中間の入出力カードを取外す場合

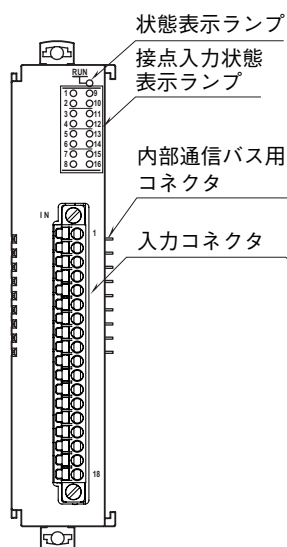


注1) 内部通信バス用コネクタは先端がとがっているの、怪我をしないように注意して下さい。

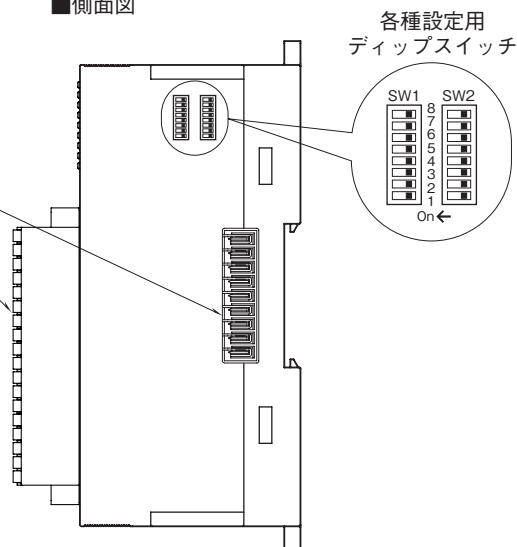
注2) 入出力カードのみの設置時は、入出力カードが横に動きやすい状態になります。落下等の恐れがある場合、エンドプレートを設置するようにして下さい。

各部の名称

■前面図



■側面図



■表示ランプ

名 称	ランプ動作	機器動作
状態表示 ランプ	消灯	停止中
	緑色点灯	上位との通信が有効
	緑色点滅	コンフィギュレーション中
	赤色点灯	設定エラー
	赤色点滅	パラメータエラー
接点入力状態 表示ランプ	消灯	接点 OFF
	緑色点灯	接点 ON

■入力コネクタ端子配列

ピン 番号	信号名	機 能
1	Di1	入力 1
2	Di2	入力 2
3	Di3	入力 3
4	Di4	入力 4
5	Di5	入力 5
6	Di6	入力 6
7	Di7	入力 7
8	Di8	入力 8
9	Di9	入力 9
10	Di10	入力 10
11	Di11	入力 11
12	Di12	入力 12
13	Di13	入力 13
14	Di14	入力 14
15	Di15	入力 15
16	Di16	入力 16
17	0V	フィールド用電源 0 V
18	24V	フィールド用電源 24 V

■カードアドレス設定 (SW1)

カードアドレスは 10 の桁を SW1-1、2、3、4 で、1 の桁を SW1-5、6、7、8 で設定します。カードアドレスは 0 ～ 31 まで使用可能です。(工場出荷時は 0)

カードアドレス	SW1				
	× 10	1	2	3	4
	× 1	5	6	7	8
0		OFF	OFF	OFF	OFF
1		OFF	OFF	OFF	ON
2		OFF	OFF	ON	OFF
3		OFF	OFF	ON	ON
4		OFF	ON	OFF	OFF
5		OFF	ON	OFF	ON
6		OFF	ON	ON	OFF
7		OFF	ON	ON	ON
8		ON	OFF	OFF	OFF
9		ON	OFF	OFF	ON

■動作モード設定

●終端抵抗設定 (SW2)

終端抵抗	SW2-6
無効(*)	OFF
有効	ON

(*) は工場出荷時の設定

注) SW2-1 ～ 5、7、8 は未使用のため、必ず“OFF”にして下さい。

コンフィギュレータソフトウェア設定

コンフィギュレータソフトウェアを用いることにより、以下の設定が可能です。

コンフィギュレータソフトウェア（形式：R8CFG）の使用方法については、R8CFG の取扱説明書をご覧ください。

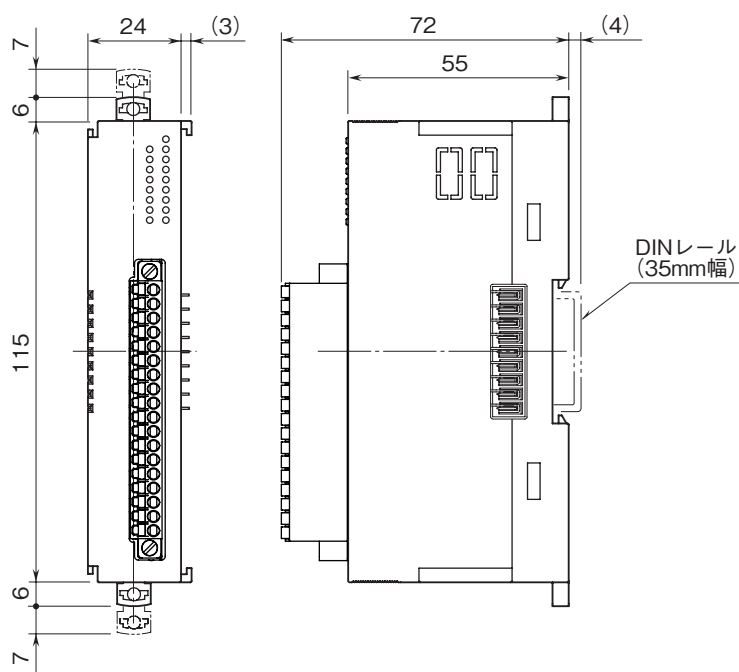
■チャンネル一括設定

項目	設定範囲	初期値
入力取り込み周期	1 ms／5 ms／10 ms／20 ms／50 ms／ 70 ms／100 ms／200 ms	1 ms
内部通信バス通信断検出時間	0.0～99.9 (sec)	1.0 (sec)

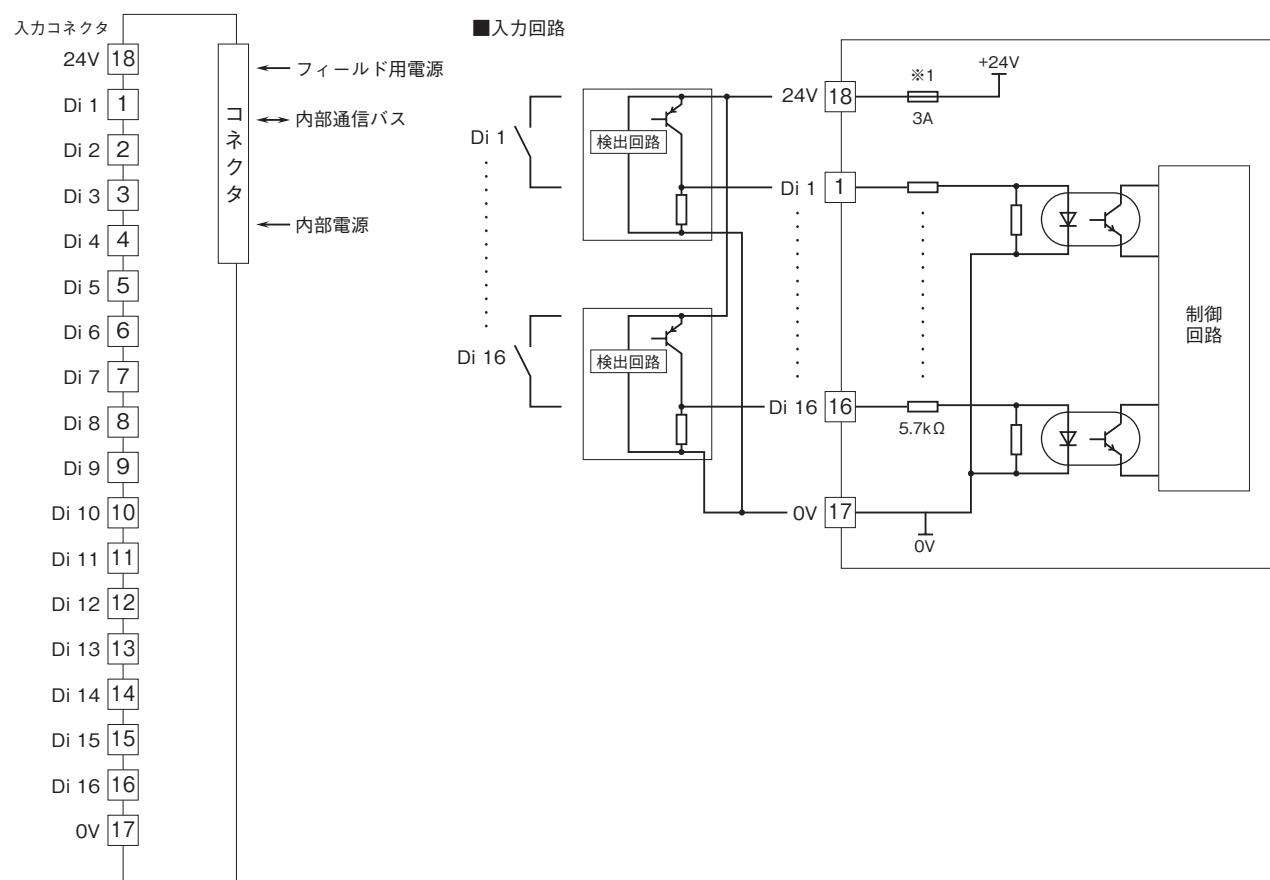
接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

外形寸法図（単位：mm）



端子接続図



配 線

■コネクタ形スプリング式端子台

本体側コネクタ：MC1,5/18-GF-3,5

(フエニックス・コンタクト製)

ケーブル側コネクタ：FMC1,5/18-STF-3,5

(フエニックス・コンタクト製)

適用電線：0.2 ～ 1.5 mm²

剥離長：10 mm

推奨圧着端子：

- ・ AI0,25-10YE 0.25 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,34-10TQ 0.34 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,5-10WH 0.5 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,75-10GY 0.75 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ A1-10 1.0 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ A1,5-10 1.5 mm² (フエニックス・コンタクト製)

保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。